



▲表彰を受ける黒羽根会長(写真右)

村のスポーツ振興に多大な貢献 「関東スポーツ推進委員協議会表彰」

6月7日、関東スポーツ推進委員研究大会千葉大会(成田市)において、東海村スポーツ推進委員協議会の黒羽根史朗会長(村松)が、本村では初めてとなる「関東スポーツ推進委員協議会表彰」を受けました。黒羽根会長は、スポーツ推進委員として25年にわたり、村のスポーツ振興に多大な貢献を果たしたほか、村の特産品である「ほしいも」をテーマにした完全オリジナルニュースポーツ「イモゾーリレー」の考案・普及により、村民の運動・スポーツのきっかけづくりを推進してきました。式典で「今後も地域スポーツの活性化に向けて取り組んでいきます」と今後の抱負を語った黒羽根会長。これからも活躍を期待しています。

【写真左から】沓掛さん、山田村長



「マ」スターズ日本代表として海外の強豪選手と勝負！ 「2024マスターズスカイランニング世界大会」に出場

4月にポルトガルで開催された「2024マスターズスカイランニング世界大会」に出場し、40~44歳の部で第6位を獲得した沓掛健一さん(大山台)が、7月2日、山田村長を表敬訪問し結果を報告しました。スカイランニングとは、標高2,000メートル以上の高所や急傾斜の山岳、または超高層ビルを駆け上がる(駆け下りる)スピードを競うスポーツです。「今回は思い通りの走りができなかったのですが、また出場してベストな走りをしたいです」と次回への抱負を話してくれた沓掛さんに対し、村長から「これからもぜひ続けていただき、村民が頑張るきっかけになってほしいです」とエールが送られました。

【写真左から】河西教育部長、伴教育長、山田村長、まさきフレッシュ会の橋本幸次さん、植野重男さん、大内隆彦さん



長年にわたり地域の環境教育・意識啓発に寄与 「環境大臣表彰(地域環境保全功労団体)」

7月10日、令和6年度環境大臣表彰を受けた「まさきフレッシュ会」へ、山田村長から表彰状の伝達を行いました。これは、環境省が、地域における環境保全に関して顕著な功績があった団体等に対し、功績をたたえ表彰を行うもの。まさきフレッシュ会は、地域の休耕田跡地をビオトープに造成し、地域住民と連携しながら整備を続け、村松小学校の児童へ自然環境について学ぶ場を提供している活動などが認められました。伝達を受け、会長の橋本さんは、これまで活動してきた先輩への敬意を表すとともに「伝統ある活動を引き継いで、これからも地域の環境整備のために力を入れて活動していきたいです」と話しました。